



飯能ロータリークラブ会報

唐竹雪化粧 A coat of snow covers Karatake

© photo by Isao Yoshida

“人類に奉仕するロータリー”

RI会長 ジョン・ジャーム

2570地区ガバナー 前嶋修身

第3グループ
ガバナー補佐 野本俊光

「知恵と元気を」

第2737例会 2017. 2. 1

—— 世界理解月間 ——

天候 晴 (NO. 53-31)

会長 小川晃男 幹事 矢島高明

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 齋藤君、杉田君

例会場: ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局: 飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 小川会長
- ・ソング 君が代 奉仕の理想
- ・四つのテスト斉唱 木川職業奉仕委員
- ・卓話 源 真里様

【会長報告】

今日は業界のお話。「オプジーボ」をご存知ですか。抗がん剤の一種、免疫療法剤。2、3年前、世界で初めて日本で承認。最初、特殊ながん「悪性黒色腫」(発症は年1500人、その中で手術出来ないような患者500人程度)に使った。少数の患者相手で単価が高く100mg(注射剤)73万円。週1回打つので月300万、年3500万円。これが去年から「肺がん」にも使えるようになった。手術出来ない「非小細胞性肺がん」に限っても患者は年間数万人。莫大なお金が出ていってしまう。薬価改定は2年に1回だが国はそれを待たずに去年半額の37万円に改定。米国30万円、ドイツ20万円、イギリス14万円。日本はまだ高い。悪性黒色腫「ほくろのがん」は白色人種の方が発症率が高く(日本人の数倍)患者が多いからだと思う。しかし「肺がん」もとなると話が違ふ。3割負担の方で1000万円払わなければならない。でも、日本には良い制度【高額療養費制度】(収入による)があって、月7、8万円超の支払いには超過分を国が払戻してくれる。個人の支払いは7、8万円×12か月。米国の自己破産の一番の原因は「医療費が払えない」こと。それに比べると日本の制度はうまく出来てるなあと思うのですが、その分、負担が国にいくわけが国が貧乏になってしまう。いろんな問題があります。

【幹事報告】

第9回理事会11時半~日高の間。前回議事録確認。3月プログラム承認。第53期上期中間決算報告。吉島会員「予算的に厳しいところがあり、各委員会の事業予算を見直し、的確な処理を進めて頂きたい」。3/22日高と合同夜間例会。5/13・14親睦旅行。4

月、米山奨学生受け入れ前向きに。飯能RC「交通安全都市」看板は「ゴープラ」さんの看板業者に見積依頼(64,800円)、当クラブで費用を代弁して撤去。コンクリート部についても「負担を一切掛けない」という事で権利を引き継いで頂きます。「数十万円掛かる」と言われた費用が少し浮いた形になりました。

2/19「鍋まつり」是非行って頂ければと思います。

2月ロータリーレート1ドル=116円

◎例会変更のお知らせ

◇所沢中央RC

・2/13(月) 振替休会 2/9 IM

・2/20(月) 創立記念例会

・3/20(月) 例会取消(春分の日)

・3/27(月) 振替休会 3/25新所沢RC合同観桜会

【委員会報告】

◎会報・広報委員会

川口君

1/29(日)(東松山・紫雲閣) 会員増強と公共イメージアップについてのセミナーに杉田委員長と出席。閉会点鐘時刻を過ぎるまで積極的な話し合い。年初より50数名の会員増。退会予定者も居り、予断を許さず頑張ってくださいとの事。新会員向けDVDを預ってきました。第2部「公共イメージ」各クラブの取り組み発表。20名位の、1市に「〇〇クラブ」「〇〇中央クラブ」とあるクラブでは、伝統あるところに入会が集中し易く、それぞれのクラブでさまざまな取り組みをしているという話を伺うと、飯能は恵まれているという感じがしましたが、それに甘えず、各委員会で積極的な事業を展開する必要を感じました。

◎会員増強委員会

杉田君

新入会予定者: 中里光伸様に対し現在までに異議提出がありません。喜んで入会してくれると思います。2/8ご本人の都合がつかず、2/15入会式。

◎飯能高校チアダンス部の件

細田(吉)君

2/5激励会、参加100人の予定が現在53人。「市に貢献したくないんだな」というような思いもしてい

るわけなのですが(笑)、費用が1万円と正直掛かります。半分を選手に贈ります。よろしくお願ひします。

【出席報告】 無届欠席0 奥富出席向上委員

会員数	当日	前々回修正
全数	対象	出席率
57名	6名	53名
		91.23%
		89.47%

【M U】

1/29 (地区) 杉田君、川口君

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

- ・源様、上原様、本日はよろしくお願ひ致します。
- 吉田(武)君、小川君、矢島(尚)君、島田君、和泉君、馬場君
- ・入会記念のお品を有難うございました。 服部君
- ・理事会欠席 間邊君
- ・早退 安藤君、高橋君

本日計11,000円、累計額652,002円。

◎8日例会当番は沢辺、坂本会員です。

【卓 話】

講師紹介 吉田(武)ロータリー情報委員長

東京ワセダRC会員の私の知人2名から紹介頂きました。ご職業はライフ・アナリスト、著述業。事務所は永田町。東洋運勢学の権威のお父様に学ばれ、「一般財団法人東洋運勢学会」会長、「聖徳會」会長を引き継いでおられます。「暦原本編纂委員会」メンバー。中里(昌)会員の載っている本も先生が作られました。ライフ・アナリストとしての活躍を継続、顧客の厚い信頼をもって各界に多くのファンをもつ。正統運命学の伝承を踏まえた緻密な理論と鋭い分析能力をもち「運勢学は実用学である」という考えに基づく、ロジカルな歯切れ良く分かり易い講演に定評があります。

天からの宿題 2017

ひのととり いっばくすいせいとし
丁酉一白水星歳の考察

東京ワセダRC 源 真里様

和暦、干支暦、十干十二支で考えると今年は丁酉。十と十二の最小公倍数60通りの組み合わせで回り、この前の丁酉の年に生まれた方が今年、還暦(暦が一巡り)。私は数年前に済ませました。東洋の暦の観念では1年の区切りは立春に始まり節分で終わる。それを旧暦のスタートと勘違いしている方がたくさん居ます。旧暦1月1日つまり春節は今年は1月28日。旧暦の新年が来た後で立春(2月4日)が来る年【新年立春】、旧暦1月1日より前に立春が来てしまう年【年内立春】、30年に1回位は旧暦1月1日と立春が重なる年【朔旦立春】(1日は必ず新月)と、3通りあります。朔旦立春は前回は1992年、次は2038年です。

今日(2月1日)はまだ酉年が始まっていません。この時期、私はとても複雑で、「明けておめでとう」と言われても半開きな感じで、あと3日位しないと全開にならないのです。立春から節分までが1年ですから誕生日が1月1日から2月3日位までの方は自分が思っているのと1つ前の干支に属するわけです。

十干「丁」、十二支「酉」、九星「一白水星」、それぞれが今年どういう働きをするのか。

「丁」が表すのは新旧勢力の衝突。新しい価値観やシステムへの理解、その導入・対応と共に抜本的見直しが必要とされる年。「今まではこれでよかった」が通用しない。違うルールでものごとが動いていくかもしれないので、順応して慣れていく事です。

十干は「天干」天の方、上の方の人を表し、十二支は「地支」下の方の人を表しています。会社では従業員、家庭では…それぞれの事情に合わせます。



「酉」長年培われてきた美風・価値を損なわぬよう心掛け、お金の使われ方に關心をもつ。得られたものに感謝し、馴れから生まれる油断や甘え、冗費と舌禍に注意すべき事を示します。

「天」と「地」の気が循環し交合する間にある「人」の気「一白水星」は、水冬を表し苦勞と悩みの星と言われる。

知性・思考・忍耐・順応性がプラスに作用するので、今年は知性と思考力を活かして状況に応じた順応性を示しながら進む。山に降った一滴の雨が地に潜り岩を欠きながら大海に到達する。何があっても紆余曲折に耐えながら目的に達するという性質は水はもっています。大変な変化の中、熟成してきた文化。その中で次の価値を生み出すためにも知性と忍耐が大事、というのが今年の基本姿勢とってください。運勢学の考え方はゴルフとよく似ています。パーを目指して、上手くいけばバーディー、イーグル。下手をしてもボギーで止めたい。つまり出来るだけマイナスしないように考えながらチャンスの時にはプラスにという心掛けです。

九星(九宮)では9年間で階段を「登ったら降りる」のが大事。離陸して着陸しないと飛行機は落ちます。離陸したら着陸する9年間、その所要所にミッション、すべき事があると教えてください。

「六白金星」は9年間のスタートの位置ですが、実は前の9年間が終わったその次という状態。マラソンの川内優輝選手が全身全霊を使い切ってゴールした感じ。大切な充電期間、無理をしない事が一番。「七赤金星」は二日酔い明けの寒い朝のプレー。徐々に調子があがるので無理をせず慣らしていく。「八白土星」上昇運で本来は非常に良いが、疫病神が一緒です。「早撃ちマック」は禁止。ゆっくり進む。「九紫火星」ドラゴンチャンスのロング、フォローの風。日頃の實力を發揮して思い切り飛ばす。信用が第一。「一白水星」下り始めの最初。ランチタイムで午前のプレーを振り返りつつ午後の戦略を練るタイミング。「二黒土星」バックナインの最初のロングで追い風。思い切り振って点数を稼ごうところ。謙虚な姿勢で。「三碧木星」下りのドッグレグがあるミドル。無理せず行けばパー。自分の力の範囲内、余裕で出来る事をするにはとてもいい。調子良く楽しい時。真剣な競争モードでなく周りとは和気藹々としながらやる。「四緑木星」スペースシャトルが成層圏に突入する時で危険がいっぱい。山あり谷あり、風巻くホール。じっくり慎重に。「モグラ叩き」のように、兆候を感じたら事が大きくなるようにミニマムで対応する。「変化運」自分から変化せず、起きる変化には順応する。「五黄土星」運の強い星。「強引にマイウェイ」な人、比類無き個性。上がりのミドル、皆が見ているので下手は出来ない。行儀良く9年間で締めてください。

平成29年3月のプログラム

(月間テーマ 水と衛生月間)

月 日	例会数	行事予定	当番 [担当委員会]
3. 1	2,741	卓話「飯能に来て分かった【四つのテスト】 飯能の良さと観光資源」 埼玉りそな銀行 飯能支店長 松本 保 様	高橋君 土屋(崇)君 [プログラム]
3. 8	2,742	卓話「米山記念奨学事業【結婚・誕生日祝】 R12570地区ロータリー について」 米山記念奨学部門委員長 忽滑谷 明 様	吉田(健)君 矢島(尚)君 [米山記念奨学]
3.15	2,743	休 会 定款による例会取消(4)	
3.22	2,744	夜間例会 飯能・日高合同例会	吉田(武)君 山川君 [親睦活動]
3.29	2,745	卓話「日本と世界のロータリーの現状」 R1財団管理委員・ 日本のロータリー100周年委員長 北 清治 様	吉島君 吉田(行)君 [プログラム]